



エルセラーンの森プロジェクト「京都西山」が始動

10/13 (木) に京都府庁で協定の調印式

2022. 10. 7

エルセラーン化粧品(株)



「地球環境を守る (Stop the pollution)」を企業理念のひとつに掲げるエルセラーン化粧品株式会社 (本社・大阪市北区) は、市制 50 周年を迎えた京都府長岡京市の西山キャンプ場周辺の里山を再生させるため、植林と維持・管理の活動をスタートさせます。今月 13 日に京都府庁で府、長岡京市などと利用保全に関する協定を結び、11 月 17 日 (木) にはシイやカシなど広葉樹約 70 本を植える計画です。

京都府では、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト運動」を展開しており、今回の協定締結が 50 例目の節目となります。

【協定の調印日時】 2022 年 10 月 13 日 (木) 10 時 10 分～ 約 30 分間

【調印場所】 京都府庁 1 号館 3 階会議室

【調印式出席 5 者】

- ・エルセラーン化粧品株式会社 代表取締役社長 糸谷沙恵子
- ・西山森林整備推進協議会 会長 徳地直子
- ・公益社団法人京都モデルフォレスト協会 理事長 安藤孝夫
- ・長岡京市 副市長 末永靖弘
- ・京都府 知事 西脇隆俊

【協定地】 長岡京市長法寺奥山 1-77、1-78 (合計 0.4ha)

【協定期間】 協定締結日から 2033 年 3 月 31 日まで

【協定内容】 協定地の植樹、草刈り、管理、人工林除間伐、獣害防護柵の設置、森林・環境学習や地域づくりイベントへの参加・協力など

2 枚目に資料メモ

この情報のお問い合わせ・取材は下記までお願いいたします。

エルセラーン化粧品教育部 辻野

TEL: 06-6367-0705

Mail: tsujino@elsereine.jp

資料メモ

エルセラーン化粧品株式会社 国際ボランティア活動の資金づくりのため、石橋勝（現・代表取締役会長）が1981年、自然派化粧品を販売する会社として創業しました。1983年には全国の販売代理員（ボランティアキャプテン）たちと任意団体「エルセラーン1%クラブ」を設立、寄付金を集めて途上国での学校建設や奨学金支援、震災・豪雨被災者の支援などを続けています。これまでに開校した学校・図書館は東南アジアなどの10カ国で230にのぼります。2020年からはC.W.ニコル・アファンの森財団とオフィシャルスポンサー契約を結び、長野県・黒姫の里山の再生活動にも協力しています。

公益社団法人 京都モデルフォレスト協会 たくさんの京都府民が参加して協働の森づくりを進めていくための中核組織として2006年に発足、2009年公益社団法人へ移行しました。森の大切さと、森を守るモデルフォレスト運動への理解、参画を広げるための様々な取り組みを進めています。CSRに積極的な企業・団体による京都府内での森林づくりを誘致したり、支援しています。

京都・西山地区 嵐山のある京都市西京区から長岡京市、向日市、大山崎町にまたがる地区を指し、善峯寺や光明寺、天王山の合戦跡など名所旧跡がたくさんあります。また、柳谷観音の霊水「独鈷水（おこうずい）」やサントリー山崎蒸溜所の水源など、水の名所としても知られています。

一方、桂川、宇治川、木津川の三川が合流して淀川となる場所で昔から水害に悩まされてきました。長岡京がわずか10年で廃都されて平安京へ移った説のひとつは洪水被害だったといわれています。近年は山林所有者の高齢化に加え、炭や木材の需要が減って里山が手入れされなくなり、山の保水力が低下して下流域で水害が多発しています。里山が荒れてどんぐりなどが減り、イノシシやシカなどが木の新芽を食べつくしたり、餌を求めて住宅街へ出没する状況も増えています。

